

地域	埼玉県 川口市	認定日	平成30年2月9日	通巻番号	3-29-166
----	---------	-----	-----------	------	----------

⑤ITなどの新技術を活用した生産や販売の実現

防塵・防水パソコンと既存設備を活用したクラウド管理による施設園芸管理システムの開発、および栽培データ活用による生産性向上と苗木の付加価値向上

防塵防水パソコンである「エムテクションPC」と「PoEハブ」と既存設備を活用した、モニタリング・遠隔操作可能な施設園芸管理システムの展開を行う。また栽培データをもとに花卉・苗木の栽培マニュアルの確立、商品化率向上を図る。

➤ 連携体

農林漁業者

(農) 安行グリーン (法人番号4030005012199) (農業)

本システムを用いて牛久第1農場での実証実験による稼働検証、灌水指示・調整の検証に取り組む。また栽培ノウハウと栽培データをもとにした栽培マニュアルの策定による商品化率向上のほか、新品種の栽培に取り組んでいく。

中小企業者

(株)エム・コーポレーション (法人番号1030001081515) (製造業)

防塵防水パソコンである「エムテクションPC」と「PoEハブ」と既存設備を活用した、モニタリング・遠隔操作可能な施設園芸管理システムの開発・製造・販売を行っていく。

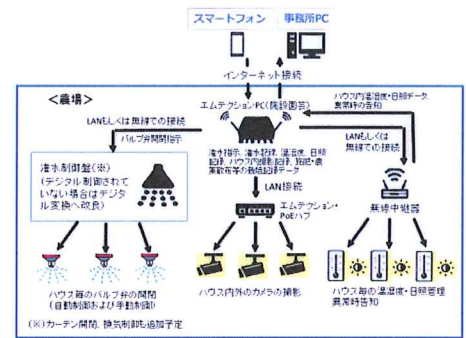
連携参加者

川口商工会議所 (法人番号5030005012132)、埼玉県よろず支援拠点、
サポート機関等 (独) 中小企業基盤整備機構関東本部

➤ 連携の経緯

(農)安行グリーンは、施設園芸の生産性向上が課題であった。約300種類の花卉・苗木栽培を行う一方で、人員不足の中での勤や経験に基づいた栽培や気象環境変化への対応が課題であった。しかし既存の遠隔システムでは、パッケージ化されていることや、既存設備の活用が難しいこと、灌水の遠隔操作ができない、などの課題があった。(株)エム・コーポレーションは農業現場での「エムテクションPC」等の導入と具体的な活用のモデル化、農業現場に必要なカスタマイズ可能なシステム開発が課題であった。そこで埼玉県よろず支援拠点の引き合わせにより連携し、取り組むこととなった。

＜(上)システムイメージ、(下)新品種イメージ＞



➤ 連携に当たった課題や工夫等

商品化にあたっては既存の灌水設備等を活用した遠隔操作システムの検証の他、灌水・日照等のモニタリング画面の策定と、栽培データを活用した栽培マニュアルの策定を両社協議により行う。また、本システムの販売にあたっては、両社による展示会への出展、実証実験を行った農場の見学会開催を行うほか、商品化率の検証についても連携して実施する。



➤ 連携による効果

農林漁業者

5年で1,471万円の売上高増加、システム実証実験による商品化率向上、新品種栽培への展開

実証実験および栽培マニュアル策定による生産性向上と、新品種販売による売上の増加と収益性改善が期待される。

中小企業者

5年で3,200万円の売上高増加、収益性の改善

本システムの実証実験とシステム販売による、売上の増加と収益性の改善が期待される。

➤ 代表企業等の連絡先

企業等名：農事組合法人安行グリーン

所在地：埼玉県川口市大字安行944

TEL：048-297-9068

FAX：048-296-3340

E-mail：takayuki19661217@yahoo.co.jp

ホームページ：http://angyogreen.jp/